

第50回（平成23年度）下中科学研究助成金応募要領

1. 目的

この研究助成金は、学校の先生方の教育のための真摯な研究を助成し、その発展を願うためのものであり、平凡社の創業者である故下中弥三郎翁が生前その制定を念願した教育奨励賞の意味をもつものであります。従来より、自然科学および科学教育にかかわる研究を重視していますが、広く教育全般にかかわる今日的課題を取り上げたものも期待します。

2. 対象とする専門分野

下中科学研究助成金の対象とする専門分野は、次表の通りです。

表1

部	専 門	番号	部	専 門	番号	部	専 門	番号
自 然	算数・数学	11	人 文	道徳教育	30	そ の 他	教育一般	51
	理科教育	12		国語教育	31		保健体育	52
	物 理	13		外国語教育	32		特別活動	53
	化 学	14		社会科教育	33		環境教育	54
	植 物	15		芸 術	34		情報教育	55
	動 物	16					国際理解 教 育	56
	地学・天文	17					特別支援 教 育	57
	農業・農学	18					総合学習	58
	工業・工学	19					生 活	59
	水 産	20						
技術・家庭	21							

3. 応募資格者

全国小、中、高校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校の教員（教育センターを含む）を対象とし、研究は個人であると共同であることを問いません。
なお、応募は一人1点に限ります。

4. 金額

総額900万円。1件当り30万円。30件を予定します。

5. 申請手続き

- A. 送料分の切手（後述の料金表を参照）を添えて財団事務局に申請書を請求し、所定の必要事項を記入の上、提出して下さい。（記入漏れ等がありますと、審査対象から外されることもありますので、ご注意下さい。特に推薦者欄は必ずご記入下さい。）
申請書は財団のホームページ（<http://www.shimonaka.or.jp/>）からも取り出せませす。B4サイズに拡大印刷されるか、そのまま印刷したものをB4に拡大コピーして、ご記入下さい。申請書はB4サイズ両面1枚の形で提出してください。
- B. 最も新しく研究した事項、および今後如何に研究を進めるか等につき、申請書に書き足りないような場合、400字詰原稿用紙5枚以内にまとめ、申請書に添付して下さい。添付原稿はお返ししません。
- C. 申請書により審査を行い、添付原稿を参考資料といたします。
- D. 共同研究の場合は、必ず代表者個人名で申請し、共同研究者名を規定の欄に記して下さい。
- E. なお、添付原稿以外の参考資料等は、審査の対象といたしませんので、お送りいただく必要はありません。（お送り下さったものはご返却いたしませんのでご了承下さい。）

6. 選考

下中科学研究助成金審査委員会において適格者を選考します。

審査委員（順不同）

委員長	金子明石	（元常磐大学国際学部教授）
委員	佐々木輝雄	（元神田外国語大学教授）
	山極隆	（玉川大学名誉教授）
	青木清	（上智大学生命倫理研究所所長・人間総合科学大学副学長）
	田中孝一	（文部科学省初等中等教育局主任視学官）

7. 応募締切

平成23年12月10日（当日消印有効）

8. 入選者決定

平成24年2月21日（応募者全員に直接通知し、取得者名は新聞その他の報道機関

にも周知方を依頼します。(ホームページにも掲載します。)

9. 助成金の交付

決定後1カ月以内に取得者個人にお送りします。特に授賞式は行ないません。

10. 報告

助成金を取得なさった方は、使途金活用の報告をお願いいたします。また、その後の研究発表等をされた際、別刷りやコピーなどを事務局にお送り下さい。

なお、下中記念財団では下中科学研究助成金創設30周年に伴い、平成5年度より『下中記念財団年報』を刊行しています。助成金を取得された方々には、同年報編集委員会より研究発表論文の執筆をお願いすることもあります。

11. 申請書の送り先

財団法人 下中記念財団事務局
郵便番号 〒162-0843
住 所 東京都新宿区市谷田町 2-7 伊東ハイム 301号
電 話 03(5261)5688 FAX 03(3266)0352
U R L <http://www.shimonaka.or.jp/>
E-mail info@shimonaka.or.jp

事務局から：1. 申請書のお申し込みは『下中科学研究助成金申請書希望』と明記して下さい。
のお願い！ 2. 記入要領を良くお読みいただき、正しく記入をお願いいたします。
3. 応募は『お一人一件限り』でございます。ご応募の際、ご注意下さい。

申請書送付
料金表

申請書1部送付料金	120円
3部～4部送付料金	140円
5部送付料金	160円

表2 都道府県番号表

都道府県	番号	都道府県	番号	都道府県	番号
北海道	01	山 梨	19	香 川	37
青 森	02	長 野	20	愛 媛	38
岩 手	03	岐 阜	21	高 知	39
宮 城	04	静 岡	22	福 岡	40
秋 田	05	愛 知	23	佐 賀	41
山 形	06	三 重	24	長 崎	42
福 島	07	滋 賀	25	熊 本	43
茨 城	08	京 都	26	大 分	44
栃 木	09	大 阪	27	宮 崎	45
群 馬	10	兵 庫	28	鹿 児 島	46
埼 玉	11	奈 良	29	沖 縄	47
千 葉	12	和歌山	30		
東 京	13	鳥 取	31		
神奈川	14	島 根	32		
新 潟	15	岡 山	33		
富 山	16	広 島	34		
石 川	17	山 口	35		
福 井	18	徳 島	36		

下中科学研究助成金『申請書』記入要領

下中科学研究助成金の申請書を記入する際に、下記にご留意の上、楷書体で誤りのないよう作成して下さい。

記

1. 「審査希望部門」欄
「部・専門番号表」（平成23年度下中科学研究助成金応募要領表1）の中から、該当すると思われる部・専門および専門番号を選定し、一つだけ記入して下さい。
2. 「勤務先所在地」欄
「都道府県番号表」（平成23年度下中科学研究助成金応募要領表2）により、都道府県名および番号を記入して下さい。
3. 「研究課題」欄
研究の内容を具体的に表わすよう、できるだけ簡潔にし、必ず40字以内にまとめて記入して下さい。40字以内に表わすことが極めて困難と思われる場合でも、別に副題を添えることとして、主題は必ず40字以内で表わして下さい。
4. 「研究者」に関する欄
 - a. 「研究者氏名」欄は、申請する個人に関する情報あるいは共同研究として申請される場合でも、代表者を決めて、代表者個人に関する情報を記入して下さい。
 - b. 「最終卒業学校名および専攻科目」は、〇〇大学文学部史学科または、〇〇大学大学院工学研究科電子工学専攻のように記入して下さい。最終学歴が大学院の場合はそれ以前の学校名および専攻科目も記入して下さい。
 - c. 「所属機関名」は、例えば〇〇市立〇〇中学校教諭、〇〇県教育センター指導主事のように、なるべく具体的に記入して下さい。
5. 「共同研究者」欄
研究計画を協力して遂行なさる研究者の情報を記入して下さい。
「研究分担事項」は研究計画にどのような分担をなさるのか記入して下さい。
6. 「推薦者」欄
研究推薦者欄は、必ず応募者の人柄を知る所属機関の上司（応募者が教員の場合は学校長）、または上司に相当する方が記入して下さい。応募者が学校長の場合、所属する学校を管轄する各自自治体の教育委員会の推薦をいただいて下さい。
7. 「研究目的」等欄
それぞれ所定の欄に記載してある項に従って記入して下さい。

注1) 申請書記載事項に不備がある場合、記入漏れのある場合、審査対象から外されます。記入要領を注意深くお読み下さい。

注2) 申請書および添付書類は、各々2部コピーの上、原本とコピー1部を下中記念財団事務局宛に送付、コピー1部をお手元に保管して下さい。

第50回（平成23年度）下中科学研究助成金申請書

登録番号

締切期日：平成23年12月10日
 受付期日：平成23年 月 日

☆申請書にコピー1部（両面）を添えて事務局まで提出して下さい。

審査希望部門	部	専門	専門番号	勤務先所在地	都道府県名	都道府県番号	事務局用
研究課題							
フリガナ 研究者氏名				印			年齢 才
住所	〒				TEL		
所属機関名					TEL		
所在地	〒				FAX		
教師経歴							
最終卒業学校 及び専攻科目							卒業年次
加入学会名等							
共同研究者							
氏名	職業	勤務先	専攻科目	最終卒業学校・卒業年次	研究分担事項	印	
				所属機関名			
				印	役職		
推薦理由							
過去10年、文部科学省等の機関(除下中記念財団)より交付された研究費の有無				有 無	(有りとなされた方は以下の欄にご記入下さい。)		
年度	研究 課 題					金額	
下中科学研究助成金を何で知りましたか							

☆ 事務局からの連絡先として特にご指定のある場合は、自宅あるいは所属住所のいずれかに○印をしてください。

研究目的（どのような問題意識で何を、どこまで明らかにしようとするかが分かるように焦点を絞り、具体的に記入して下さい。）

研究計画（研究目的を達成するための研究方法を具体的に記入して下さい。）

従来の研究経過および成果（この研究計画についてこれまでの研究経過の内容と成果または準備状況等について記入して下さい。）

研究上の資料等（この研究に使用する主な文献資料ならびに研究施設の名称、状態、場所、使用方法、使用許可について具体的に記入して下さい。）

助成金を受けた場合の研究費の使途

研究略歴（最終学校卒業以後の研究略歴を簡明に記入してください。研究発表した場合は誌名、学会名、年月を明記して下さい。）